



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報



CONTENTS

ご挨拶	2
懐かしの先生	3
工業化学科・情報繊維科の閉科にあたって	3
活躍する同窓生	4
機械科紹介・学校だより	5
活躍する部活紹介	6
部活動戦績	7
進路指導部	8
会計報告	8
編集後記	8



翁田大勢 (55回生)

写真提供 読売巨人軍

工業祭のご案内



令和4年 11月18日(金)・19日(土) 展示(一般公開[詳しくはHPをご覧ください])

みんな集まろう!

緑窓会(同窓会) 総会のご案内



令和5年 4月8日(土) 10:00~ 場所 緑窓会館

「県立学校環境充実応援プロジェクト」実施中! 「ふるさとひょうご寄付金申出書」は学校ホームページをご覧ください。

同窓会のホームページもぜひご覧ください!

ご挨拶

緑窓会会長 藤原 久和 (22回生 電気科)



緑窓会のみなさまにおかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

昨年と比べますと新型コロナウイルス感染拡大もようやく落ち着きを見せはじめてきたように思います。

令和4年度は見合わせておりました恒例の会員相互の親睦を図るた

めのゴルフコンペを多数の会員のみなさまにご参加いただき4月に開催することができました。途中からあいにくの雨模様となってしまいましたが、久しぶりの再会に会話とボールが弾みプレーにも力が入ったのではないかと思います。今後もウィズコロナの時代に合った行事ができるよう工夫してまいりたいと思います。

さて、去年は陸上で田中希美さんのオリンピックで、またシッティングバレーでは柳 昂志さんのパラリンピックでこの両者の方のご活躍があり、年末の都大路では男子陸上

競技部が5年ぶりの入賞を果たしました。プロ野球のドラフトで翁田大勢さんが読売巨人軍から1位指名を受けるなどそのほか在校生や卒業生の活躍は枚挙にいとまがありません。今後もみなさまのご活躍をご祈念申し上げるとともに緑窓会としましても引き続きいろんな形でご支援をしてまいりたいと思います。

本年度は本校創立60周年を迎えます。卒業生も14,673名となり全国各地でご活躍されているものと思います。勤められている企業でも先輩・後輩で縦糸を紡いでおられるところも少なくないと思います。今後も引き続き緑窓会の会員が世代を超えていろいろな形で助け合い支えあえる同窓会にしてまいりたいと思いますのでみなさまには今後もご理解とご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

末筆ながら緑窓会会員みなさまのご健勝とご活躍、また西脇工業高校の60周年にお祝い申し上げますとともに、更なる発展と未知への挑戦をご祈念申し上げ本年度のご挨拶とさせていただきます。

GREETING SENTENCE

新校長着任挨拶

校長 橋本 智稔



緑窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動につきまして、多大なるご理解と温かいご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

私は、今年度4月より県立明石城西高等学校から参りました校長の橋本智稔と申します。微力ではございますが、これまで本校に関わってこられた緑窓会会員の皆様をはじめ、保護者や地域の皆様のご期待にお応えできるよう、教育活動の充実・発展に力を尽くしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

近年、少子化による人口減少、急激な高齢化、グローバル化等、社会は急激に変化しており、今後は今の大人が経験したことのない予測困難な時代が到来すると言われていきます。こうした時代だからこそ、これからの学校には、生徒一人ひとりが自分の良さや可能性を認識するとともに、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く力等の育成が求められています。

相次ぐ変異株の出現等により新型コロナウイルス感染症の影響は長期化しており、学校では行事等の縮小や中止といった対応を余儀なくされている状況が続いていますが、ICTを活用した授業改善や実現可能な行事を生徒と模索するなど、生徒の学びを前へ進めることができるよう取り組んでいます。

現在、我が国は、人工知能やロボットによる技術革新等により激しい社会変化の時を迎えております。このような時代をたくましく生きていくために、よりよい社会の創造に貢献できる確かな力と「ものづくり」の感性を身につけることが必要です。

本校は、機械科、電気科、ロボット工学科、総合技術科を有し、それぞれの科の特色を生かした専門教育を行っています。生徒は、充実した施設・環境の中で、基礎的な知識・技能から先端技術まで幅広く学んでいます。工業教育の高い専門性と、部活動をはじめとした生徒の主体的な活動を発展させるとともに、時代の変化に対応し、変革を恐れることなく、「日本のへそから世界へ発信できるエンジニア育成」が、本校の使命であるとの認識は揺るぎません。

着任以来、学校外の教育関係者や企業、地域の方々とお話をさせていただいて感じることは、本当に多くの方々が本校生を好意的に見ていただいているということです。このことは、生活三原則「時を守り 場を清め 礼を正す」を教育の基盤に置き、工業の学びを通じた「人づくり」の成果と考えています。また、こういったお言葉をいただくたびに、我々教職員は今後果たすべき責務を自覚し、研鑽を積み、緑窓会の皆様が築いてこられた歴史と伝統に彩られた60年の輝きを大切にしなければならないと痛感しています。先人の苦勞を忘れることなく、現在をしっかりと見据えて、着実に歩み続けていきたいと考えておりますので、今後とも本校の教育活動に格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

懐かしの先生

「感謝の21年間」

木俣 正男 先生

在勤期間：昭和59年～平成14年（18年間）
平成20年～平成23年（3年間）



昭和59年に保健体育教諭として赴任し18年間、平成20年から校長として3年間勤務しました。思い起こせば、前任校では、楽しい教員生活を送りましたが、西脇工業高校では、大変なことが多かったです。生徒朝礼の集合指揮の担当でしたが、最初は慣れずに他の先生にやってもらったり、また、生徒会の担当として生徒会室に行くと、全員がパンチパーマで戸惑ったりしました。その頃は、とにかく生徒指導が仕事だと覚悟を決めました。その後、繊維工学科の担任、生徒指導部長、学年主任、総務部長を務めました。特に生徒指導では問題行動が多くて、特別指導の件数は3桁になり、毎日のように申し渡し・解除と大変な時代でした。しかし、地域や先生方の協力で「細かいことからコツコツと」を合言葉に厳しく、粘り強い指導を行いました。また、陸上部を先頭にクラブ活動の充実や、科の特色を出す指導と相まって、平成に入ってから指導件数も減少し、「あいさつが出来る」、「礼儀正しい学校」として地域、企業の方から高い評価を得るようになったことは、大変うれしく思うところです。

西脇工業野球部の顧問として、野球部の発展にも尽力いたしました。昭和59年に赴任した当時は中西修己先生が監督で熱心に指導されていて、現在、読売巨人軍で活躍している翁田大勢選手の父親の翁田八寿男氏が2年生でキャプテンとして頑張っていました。昭和63年からは監督を引き受けました。63総体でグラウンド

の改修があり、雨天練習場設置や、内野を黒土に、バックネットの新設をお願いし、環境整備を行いました。グラウンドに石一つ落ちていない「日本一」のグラウンドを目指しました。また「人間的な成長なしに技術は成長しない」を合言葉にチーム作りに取り組みしました。9年間初戦敗退でしたが、昭和63年には3回戦まで進出し、当時の浅井晃暁校長が祝勝会を開いて下さり、うな重をごちそうになったのはいい思い出です。平成3年には秋の大会でベスト4に入り、もう少しで甲子園出場という所まで行きました。その夏の大会は、ベスト8止まりでしたが、よい伝統を作ることが出来たと思っています。平成25年には、夏の兵庫大会優勝という偉業を達成され、甲子園での校歌「緑が丘に青雲のなびく校舎よ綾錦…」に感動を覚えました。すばらしい伝統が出来たことを心から喜んでいます。

私自身は今、相生学院で西脇工業に少しでも近づくために野球に生徒と共に格闘し、また、家では、野菜や米作りに精を出しています。翁田大勢君と田中希実さんの活躍に元気づけられ、残りの人生を送っています。

最後になりましたが、今後、西脇工業高等学校、緑窓会が益々発展しますことを祈念いたします。

閉科記念式典を終えて

創立から59年、長い歴史の中で社会の変動と様々な変化に対応するため、学科改編や新学科設立などを経て、今日の西脇工業があります。工業化学科と情報・繊維科が閉科することも時代の変化、社会が求めるニーズ、また、西脇工業がより発展していくためには仕方がないことかもしれません。しかし、閉科式の準備を進めていく中で、過去の写真や記録を拝見し、当時の様々な方の想いやご苦勞に触れ、今日までの歴史の重さと、同窓生の皆様の母校に向ける心情を思うと、残念というより悲しい思いを抱えています。

私は、閉科が決まって以来、卒業生の皆様が刻まれた素直な歴史に恥じない学科づくりをして有終の葉を飾ろうと決意し、この4年間最後の学科長として勤めてきました。特にこの1年間は、最後にふさわしい年にするため、生徒と教師が一丸となって体育祭や工業祭をはじめ、様々な行事に取り組みしました。資格取得では、危険物取扱者甲種合格、高校生ものづくりコンテスト化学分析部門では、近畿大会を制し、全国大会に出場、見事4位になり、その繊細さと技術の高さを全国に響き渡らせることができました。最後の卒業生は、この3年間の思い出と充実感に浸って巣立っていくことと思います。

私は、最後の学科長として、工業化学科のすばらしい歴史を忘れることなく語り継いでいきます。そして、工業化学科があったからこそ西脇工業の今があるのだということを後世に伝えるとともに、これまでに培ってきた「工業化学の学び」と「情報・繊維科の学び」が、より発展的に各科に引き継がれる事を願っております。

卒業生の皆様には卒業した学科がなくなるということに計り知れない寂しさを抱いておられることと拝察いたします。何卒ご理解い



閉科記念式典



閉科記念碑と岡田校長先生と生徒



除幕式前写真

ただきまして、勝手ではございますが、今後とも本校の教育活動につきまして、これまでと変わらずご厚情賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、閉科にともない数多くの原稿や資料、ご寄付をお寄せいただきました皆様へ厚くお礼を申し上げます。また、これまで工業化学科と情報・繊維科に対し注いでいただいた多くの皆様の深い愛情に、衷心より感謝申し上げますとともに、2学科に関係した全ての皆様方の今後の御多幸をお祈りいたします。

特集 活躍する同窓生

「凡打でなかった我が歩み」

工業化学科2回生の森元良自です。伝統ある工業化学科の閉科を知り寄稿させて頂きました。閉科に至るまでに一度は母校を訪問しておけばと反省しきりです。顧みますと2回生の小生等は高1を童子山の西高で、高2以降は新設の西工に移るも実験室が未完で西高の残留実習実験室に週一程度登校に。また勇壮な応援歌が先に出来、その後卒業に間に合った校歌を急ぎ覚え、1965年2月末の寒い校庭卒業式という学生時代でした。この頃の求人「青田刈り」で3年生になると早々と数社の求人募集が来ました。何名かの就職内定者が決まり、私も担任へ就職相談に行きましたら西高時代の先輩もおられる東洋紡績(株)を勧められ、製業希望でしたが新設校の実績とりと後輩の就職先確保(その後後輩の高瀬君と坂本君が入社)を諭されました。ここから私の東洋紡人生のスタートです。因みに東洋紡績は、NHKで放映の「晴天を衝け」主人公の渋沢栄一翁が起こし、今も翁の社訓が受け継がれています。入社後の人生は三部に分別されます。第一部は入社後の約20年です。大阪府守口市のプリント工場勤務で配属掛は高速回転のローラー捺染掛でした。徒弟制度が残る辛い職場でしたが忍耐で凌いで徐々に生産性と品質向上の改善を行いました。後にロータリー捺染とスクリーン捺染が新設されるも排水処理費用問題等による工場閉鎖に伴って1982年4月にアメリカのジョージア州オーガスタ市にある東洋紡績など複数社出資の捺染工場に招聘され2年半勤務しました。赴任後に米国人オペレーターと日本人のそれとの資質差に驚いた次第です。「予想以上にレベルが低いぞ。禪しめて思い切った改善策で実績をださないとダメ評価で帰国になる。それにしても戦後の焼け野原から18年程度でオリンピック開催(前回)を実現した日本民族は優秀だ。」とつくづく思った次第。覚悟で作戦を立案し、2ヶ月かけて砂城を堅牢城へ建て替えました。繰り出す改善策を丁寧に米国人課長に説明納得させ、課長⇒係長⇒係員⇒で徹底させました。2年目に北米事務所(NY市)訪問機会を頂いた時、O所長から「オーガスタ工場の生産と品質向上へ君に期待しているぞ。」と

工業化学科 第2回生 森元 良自さん

言われ、「1ヶ月後をご覧あれ」と大見えを切って大幅達成したのは痛快でした。米国滞在中には「マスターズ」を3度。また9.11テロ破壊のNY国際貿易センタービルや、エンパイアステートビルを体験したことは微かな誇りです。この頃に母校が高校駅伝優勝ニュースも手紙で知りました。



第二部は、1984年に帰国後の配属先です。大阪市北区堂島の本社ビル勤務でした。捺染現場育ちの私はまるで浦島太郎状態で、背広着用の川上(原糸〜糸加工)と川中(製織、製編、縫製、資材加工製造)への生産委託や品質トラブル対応等全く知りません。上司や先輩技術者からは多岐にわたる仕事を言いつけられ、半ばノイローゼ状態の中で4年間かけて一通りの知識を身に付けました。特許も45歳より出願し始めて最終的には100余件を出願。「40歳の手習い」の私はいつの間にか顧客の多種のニーズを受け、開発〜実用化できる社員になっていました。「ゴルフショップの三重丸試打矢的」、「ゴルフ打ちっ放し練習場の人工芝」、「崩落防止用盛土補強材」等々の開発品です。この対応力が営業に喜ばれて60歳まで本社勤務に在籍できました。大企業に就職すると長年の培った技術や知識をプツリと切られる配置転換があることを覚悟しておきましょう。

第三部は60歳以降の去向〜転籍であります。子会社3社を移り渡り、用途が広範囲に渡る不織布途開発を主に手伝いましたが紙面の関係で割愛します。65歳で東洋紡を去り、以降は小さな丸編み会社の用途開発の技術顧問をしております。工業化学科卒業後に多岐の繊維産業に携わったことを糧に約半世紀を渡り歩いてきました。西工卒業生の皆さま方も初体験や初見聞など誰しも経験されたと思います。この度の閉科を知ってここに工業化学科卒の私の経歴を寄稿させて頂きました。末尾ながら母校西工の今後の更なる発展を願っております。ありがとうございました。

「仲間を大切に」

緑窓会会員の皆様、私は1998年(36回生)に電気科を卒業させて頂きました、村上哲也と申します。

私は現在、西脇市で建築塗装業を営んでおります。従業員1名と計2名で仕事をしていますが、多数の同職の仲間にも助けをもらい、また違う職種の方にも助けをもらい今に至ります。

在学当時は電気科で、勉強が好きな訳でもなく卒業するには電気に関する事が何もわからないまま卒業してしまいました。卒業後は建設業の仕事に携わり、自分に合っていると思っていた5年目に、勤めていた会社がなくなってしまい職を失いました。

職を失って1ヶ月程何もしていないと、仲間から仕事を紹介してもらい半導体の工場の派遣社員で働きました。そこでは共通の趣味の仲間も多く、1ヶ月の約半分が休日だった為、「冬はスノーボード」「春秋は釣り」と、仕事に遊びにといった時間が多かったのです。しかし、自分の将来を考えるとこのままではダメだと思い、4年程で辞めてしまいました。

「やっぱり外仕事がしたい。職人になって手に職を付けたい。」と言う思いがあり、若くして建築塗装業を営んでいる仲間と相談したところ、「是非来て下さい。」と言ってもらい就職する事にしました。はじめは右も左もわからず作業していましたが、「この職は自分に合っているな。」と思い必死に覚えようと頑張りました。しかし、その当時の職人はなかなか口では教えてくれません。口で教えていると現場が進まない、ある程度は教えてもらえますが、先輩方の作業を見て覚えるしかありませんでした。必死に仕事を覚え、数年

電気科 第36回生 村上 哲也さん

で取得した資格が1級建築塗装技能士です。西脇工業在学時も結構な数の国家試験など受けたのですが、何一つ受かった事はありませんでした。親に「国家資格を取得した。」と報告すると、「高校の時は何一つ取得しないで、お金だけ使ったのに。」と言われて笑話をした事を思い出します。



そして、31歳の時に独立して建築塗装業の個人事業を始める事になりました。ですが、当時親などに個人事業を始める事を相談しましたが、猛反対でした。なぜなら安定した収入が得られないかもしれないし、元請けさんからも仕事が頂けるか分からないからです。でも自分で挑戦したい気持ちと、やるからには絶対失敗できないと言う思いで、現在も個人事業を続けています。もう独立して10年が経ちますが、同じ職種の仲間がいなければ続けられていないと思います。お互い助け合う事により職は成り立つと思っています。この職業をしていると違う職種の仲間も沢山できて、なにより小、中学校からの同級生もいるので心強いです。

これからも自分の事業を拡大していける様、お仕事を頂ける事、お客様の大切な家等を塗らせて頂ける事に感謝し、お客様を笑顔にさせて頂く事、人との繋がり、仲間を大切にすること、すべての事において日々頑張っていきたいと思っています。

末筆になりますが、緑窓会の皆様、在校生の皆様、このコロナ渦での苦境を乗り越え皆様のご活躍を祈念致します。

機械科紹介

機械科では、『ものづくりを通して、専門的な能力・技術・創造力を育み、技術の変化に柔軟に対応できる人材育成をする。機械に関する基礎的・基本的な技術・技能とメカトロニクス等の先端技術を総合的に学習させる。』を目標とし日々の指導に取り組んでいます。

今回、『デジタル社会に対応した産業教育設備事業』の国の事業で導入した機械をご紹介します。機械科には、4尺旋盤11台・6尺旋盤1台・マシニングセンタ・NCフライス盤・アーク溶接機3台・炭酸ガスアーク溶接機3台・TIG溶接機・スポット溶接機・メカニカルシャー・3Dプリンター・レーザー加工機・万能試験機が導入されました。多くの機械が導入され幅広くものづくりができるようになりました。教員の技術力向上を図り、生徒たちにもものづくりの楽しさを伝えていけるようにしていきます。

最後に報告としまして今年度もものづくりコンテスト旋盤部門に出場し、5位で入賞しました。上位校との差はありましたが、今後上位に食い込めるように努力していきたいと思っております。



万能試験機



マシニングセンタ



メカニカルシャー



ものづくりコンテスト旋盤部門

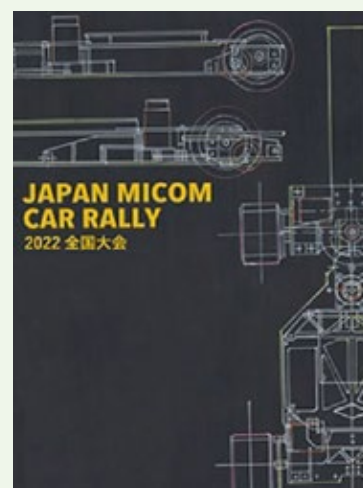
学校だより

機械工学部

本年度の機械工学部は3年生：6名、1年生：1名の計7名で活動しています。活動内容は高校生ものづくりコンテストをはじめとする各種コンテストへの参加や資格取得への取り組みなどです。令和3年度はジャパンマイコンカーラリー2022に出場し、近畿地区大会を経て全国大会への出場資格を得ることができました。全国大会は残念ながら中止となりましたが、日々の活動が大きな成果に結びついたことに喜びを感じています。また、令和4年度は活動の幅を広げ、高校生ものづくりコンテスト旋盤作業部門兵庫県大会に出場し、5位入賞となりました。今後も技能向上に努め活動していきますので、ご声援宜しくお願いします。



ものづくりコンテスト 旋盤



マイコンカーラリー ポスター

第22回

マイコンカーラリー近畿地区大会

Basic Class	団体第3位
Advanced Class	第5位
Basic Class	第4位
Basic Class	第6位



活躍する部活紹介

ソフトテニス部

ソフトテニス部は現在3年生16名、2年生14名、1年生22名の52名で活動しています。チームの目標は、「近畿大会出場」を目標に取り組んでおり、日々の練習を大切にしています。今年の4月の東播大会では、個人戦で白石・浜田組が2位、直井・岸本組が3位となりました。また、6月の県大会（個人戦）では白石・浜田組がベスト16、団体戦ではベスト8に入り個人戦・団体戦での近畿大会への出場が決まりました。今後ともご声援のほどよろしくお願い致します。



陸上競技部（男子）

男子陸上競技部は令和4年度総勢44名で活動しています。今年のテーマは「雲外蒼天 ～感謝の気持ちを形に～」です。多くの方にお世話になり活動できていることに感謝して日々頑張っています。

昨年度の全国高校駅伝では7位入賞することができ、全国インターハイでも1500mで長嶋幸宝（当時2年生）が4位入賞を果たしています。

本年度は更なる飛躍ができるように選手一人一人が自立した行動ができるように精進してまいります。これからも応援をよろしくお願致します。



陸上競技部（女子）

はじめに陸上競技部の活動に沢山のご支援・ご声援頂き本当にありがとうございます。

令和4年度女子部員は11名で活動しています。全国インターハイ・全国高校駅伝出場・魅力ある人間（女性）づくりを目標に、今まで陸上競技部を作り上げてこられた先輩方や学校、合同合宿でご指導頂いた先生方の教えと伝統を大切に日々生活と練習に取り組んでいます。

ここ数年、インターハイ・駅伝は近畿大会までは駒を進めています。全国大会への切符には一歩届かず獲得できていません。部員が目標達成できるように一日一日を大切に日々取り組んでいきます。引き続きご声援、ご支援宜しくお願い致します。



囲碁将棋部

囲碁将棋部は、現在3年生3名と1年生2名で活動しており、5名共将棋をしています。

3大会（春の選手権大会、夏の竜王戦、秋の総合文化祭）に向け、短い練習時間の中で、時間を大切に、対局や本の研究により、棋力・コミュニケーション能力の向上に努めています。令和3年度は個人戦男子B級で西脇工業高校初の準優勝を果たすことができました。

コロナにより活動制限がある中、コンピュータ等も使用しつつ、今後とも向上心を忘れず努力し続けていきますので、あたたかい応援をよろしくお願いいたします。



令和3年度 部活動戦績

体育部

空手道部

令和3年度東播高等学校春季空手道大会
 男子団体組手 第1位
 高瀬茉央 大西剣心 蓬菜 悟 前田篤優 岡井 渉
 男子団体形 第1位
 高瀬茉央 前田篤優 岡井 渉
 男子個人組手 第1位 高瀬茉央
 第2位 岡井 渉
 第3位 前田篤優
 男子個人形 第1位 岡井 渉
 女子個人組手 第2位 犬山はづき
 女子個人形 第2位 犬山はづき
 令和3年度東播総体空手道大会
 男子団体組手 第1位
 前田篤優 岡井 渉 蓬菜 悟 佐藤叶都
 多方奏太 北藤宏夢 吉田綾斗
 男子個人組手 第1位 岡井 渉
 第2位 前田篤優
 第3位 蓬菜 悟
 男子個人形 第3位 岡井 渉
 2021年度兵庫県高等学校空手道新人大会
 男子個人組手 第3位 岡井 渉

ソフトテニス部

令和3年度兵庫県高等学校ソフトテニス新人中央大会
 男子団体 第5位

柔道部

令和3年度東播地区春季柔道大会
 66kg級 第3位 谷 優太郎
 90kg級 第3位 草譯恵大
 100kg級 第3位 西垣志穂

水泳部

第5回東播高等学校 春季水泳競技大会
 女子50m平泳ぎ 第3位 坪井智裕
 男子100m個人メドレー 第4位 石川巧真
 第12回東播高等学校秋季水泳競技大会
 男子100m個人メドレー 第4位 石川巧真
 男子50m平泳ぎ 第3位 長谷川陸
 第4位 大西流生
 第5位 畑中大雅
 男子100m平泳ぎ 第6位 猪藤理来
 男子200m平泳ぎ 第3位 長谷川陸
 第4位 大西流生
 男子200m背泳ぎ 第6位 桑室 光
 男子50mバタフライ 第6位 畑中大雅
 男子100m自由形 第6位 長谷川陸
 男子200mリレー 第5位
 牧本要 長谷川權 鈴木晴陽 長谷川陸
 男子200mメドレーリレー 第5位
 長谷川陸 長谷川權 畑中大雅 鈴木晴陽

卓球部

令和3年度東播高等学校春季卓球大会
 男子学校対抗1部 第1位
 辻井 颯 藤井優月 松本健人
 第74回北播地区夏季卓球大会・中高大
 男子学校対抗2部 第1位
 小川大輔 市田祐樹 藤井力也

野外活動部

第65回兵庫県高等学校総体登山大会
 第4位 高橋秀輔 藤原 岳 花瀬風奏 山端千翔

陸上競技部

第69回 兵庫リレーカーニバル
 男子5000m 第2位 長嶋幸宝
 女子2000m 第2位 松井 晶
 第74回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会
 男子総合 第3位
 トラック 優勝
 男子800m 第7位 小田伊織
 男子1500m 第1位 長嶋幸宝
 第3位 山中達貴
 男子5000m 第1位 長嶋幸宝
 第5位 寺本京介
 男子3000mSC 第1位 塩田大空
 第2位 婦木拓実
 男子5000mW 第1位 湯河龍平
 第4位 持田海勢
 女子800m 第5位 松井 晶
 第6位 飯塚菜月
 女子1500m 第3位 松井 晶
 第4位 飯塚菜月
 第5位 八木美羽
 女子3000m 第3位 塩崎彩理
 第5位 宗佐菜々実
 第6位 八木美羽
 第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会
 男子1500m 第2位 長嶋幸宝
 男子5000m 第2位 寺本京介
 男子3000mSC 第5位 塩田大空
 男子5000mW 第6位 持田海勢
 女子800m 第7位 松井 晶
 女子1500m 第8位 松井 晶
 女子3000m 第8位 塩崎彩理
 第89回兵庫県陸上競技選手権大会
 少年B3000m 第2位 北本瑞希
 男子3000mSC 第2位 塩田大空
 第5位 飯塚菜月
 第7位 松井 晶
 第7位 松井 晶
 女子1500m 第4位 飯塚菜月
 第7位 松井 晶
 第2位 八木美羽
 第74回全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
 男子1500m 第4位 長嶋幸宝
 第73回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
 男子総合 第2位
 2年男子総合 第2位
 2年男子 800m 第2位 森 陽輝
 第3位 伊藤光輝
 2年男子1500m 第1位 長嶋幸宝
 第3位 小田伊織
 2年男子5000m 第1位 稲見 峻
 第3位 新妻玲旺
 2年男子3000mSC 第1位 江上天晴
 2年男子5000mW 第1位 平賀丈也
 第3位 山下結人
 第3位 北本瑞希
 1年男子5000m 第1位 上田航大
 1年男子3000mSC 第1位 藤原 翔
 第3位
 2年女子総合 第2位 飯塚菜月
 2年女子 800m 第1位 飯塚菜月
 第2位 井澤奈甫
 第3位 井澤奈甫
 2年女子3000m 第2位 塩崎彩理
 1年女子1500m 第2位 塩崎彩理
 1年女子3000m 第1位 塩崎彩理
 第54回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
 2年男子800m 第3位 森 陽輝
 1年男子5000mW 第2位 藤原 翔
 2年女子800m 第3位 飯塚菜月
 2年女子1500m 第4位 飯塚菜月

2年女子3000m 第8位 井澤奈甫
 男子第76回兵庫県高等学校駅伝競走大会 優勝
 長嶋幸宝 山中達貴 塩田大空 藤井空大
 新妻玲旺 稲見 峻 寺本京介
 女子第38回兵庫県高等学校駅伝競走大会 第2位
 塩崎彩理 松井 晶 飯塚菜月 井澤奈甫 八木美羽
 男子第72回近畿高等学校駅伝競走大会 第3位
 寺本京介 吉川 新 稲見 峻 新妻玲旺
 小田伊織 江上天晴 藤田大智
 女子第37回近畿高等学校駅伝競走大会 第5位
 塩崎彩理 松井 晶 飯塚菜月 藤城さくら 八木美羽
 男子第72回全国高等学校駅伝競走大会 第7位
 長嶋幸宝 山中達貴 寺本京介 稲見 峻
 小田伊織 塩田大空 新妻玲旺

文化部

囲碁将棋部

第48回兵庫県高等学校将棋選手権大会(令和3年5月5日)
 個人戦 男子B級 2S高瀬諒真 第5位
 第45回兵庫県高等学校総合文化祭(令和3年11月3日)
 将棋部門個人戦 男子B級 2R氏原旺祐 準優勝
 第45回兵庫県高等学校総合文化祭(令和3年11月23日)
 将棋部門団体戦 第9位(高瀬・氏原・笹倉)
 第49回兵庫県高等学校将棋選手権大会(令和4年5月4日)
 団体戦 第5位(高瀬・氏原・笹倉)
 第49回兵庫県高等学校将棋選手権大会(令和4年5月5日)
 個人戦 男子B級 3S高瀬諒真 第3位

家庭部

西脇のローストビーフを使ったレシピコンテスト
 特別賞 三ツ井廉太郎
 優秀賞 大西那佳
 優秀賞 坂本麗也

機械工学科

第22回マイコンカラー近畿地区大会
 ベーシッククラス 3位 繁田 凌
 4位 藤原史玖
 5位 藤原 翼
 アドバンスドクラス 5位 繁田 凌
 令和3年度兵庫県工業教育フェアロボット競技2021
 アドバンスドクラス 2位 藤原 翼
 ベーシッククラス 1位 繁田 凌
 1位 寺下智哉
 2位 藤原史玖

写真部

第29回東播磨春季写真コンテスト 特別賞 松村桃花

吹奏楽部

第68回兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会
 高等学校S部門 金賞

工業化学科

第21回高校生ものづくりコンテスト近畿大会
 化学分析部門 1位 藤本 愛

電気科

令和3年度高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会
 電気工事部門 6位 藤本明朔

情報織維科

情報処理技術者試験 ITパスポート試験
 合格者 長井斗史紀 西面 拓 國本 洸 寺尾海翔 平尾洋輔

ロボット工学科

2021年度織維学会数奇研究発表会
 高校生セッション 優秀賞 吉田大都 三村海斗 山口裕登



ウォータークーラーを寄贈しました。

今年も異常な暑さが続いています。頑張っている在校生の熱中症対策に役立てば・・・
 在校生の言葉 ～同窓会の皆様、この度はウォータークーラーの設置「ありがとうございました」暑さに負けそうになる時にも「この冷たい水」に心も身体も癒されています。
 感謝の気持ちを持って、大切に使用させていただきます。

進路指導部

昨年は、まだ新型コロナの影響もありましたが、西脇工業への求人が増加しました。昨年末段階で、管内（西脇・多可・加東・加西・小野）184社（289名）、県内（神戸・阪神・三木・加古川・丹波・姫路など）222社（320名）からの求人をいただくことができました。県外からの求人を含めた総数は462社（693名）、就職希望者で割った求人倍率は約5.3社です。

企業の方とはなしている中で、西脇工業生を是非ともと言われる企業がとても多いです。その理由の一つは1万3千人をこえる卒業生の存在です。それぞれの職場における卒業生の方々の活躍や実績が「求人票」という形で現在の西脇工業生を支えています。

今年の就職希望者は、102名（55％）です。進学希望者は73名（39％）で、それぞれが希望に応じた進学先を見つけ、試験に挑戦しています。令和4年度の就職試験は9月16日にはじまります。入学試験も10月以降本格化します。学校全体で3年生諸君を応援したいと考えています。

今後地域に信頼される高校として努力する所存です。卒業生皆様のご理解、ご協力そして西脇工業へのご支援をよろしく願います。

最後になりましたが、令和4年3月の卒業生（59回生）の主な就職先と進学先を掲載させていただきますのでご覧ください。

令和3年度 進学決定先一覧

★★大 学	延人数
学校名	人数
大阪経済大学	1名
大阪芸術大学	1名
大阪工業大学	8名
大阪産業大学	2名
大阪商業大学	2名
大阪体育大学	1名
岡山理科大学	2名
神奈川大学	1名
金沢工業大学	1名
関西国際大学	3名
関西福祉大学	1名
環太平洋大学	1名
神戸学院大学	2名
神戸芸術工科大学	1名
城西大学	1名
上武大学	1名
駿河台大学	2名
摂南大学	2名
仙台大学	1名
東洋大学	1名
徳島文理大学	1名
鳥取大学 ☆	1名
奈良学園大学	1名
びわこ学院大学	1名
流通科学大学	3名
合 計	42名

★短期大学	延人数
学校名	人数
神戸女子短期大学	1名
兵庫大学短期大学部	1名
合 計	2名

令和4年3月31日 現在

★専門学校・各種学校	延人数
学校名	人数
朝日医療大学校	1名
大阪ITプログラミング&会計専門学校	1名
大阪医専	1名
岡山医療福祉専門学校	1名
関西看護専門学校	1名
関西美容専門学校	1名
神戸医療福祉専門学校 三田校	5名
神戸医療福祉専門学校 中央校	1名
神戸総合医療専門学校	3名
神戸電子専門学校	6名
神戸動物環境専門学校	1名
神戸ファッション専門学校	2名
神戸ベルエール美容専門学校	1名
公立若狭高等看護学院	1名
西神看護専門学校	1名
東京アカデミー 神戸校	1名
日本栄養専門学校	1名
日本工科大学校	6名
日本調理製菓専門学校	1名
播磨看護専門学校	3名
姫路情報ITクリエイター法律専門学校	1名
姫路ハーベスト医療福祉専門学校	1名
姫路理容美容専門学校	1名
兵庫県立但馬技術大学校	1名
平成リハビリテーション専門学校	1名
履正社医療スポーツ専門学校	1名
合 計	45名

令和3年度 就職内定先一覧

★管内（西脇・多可・加東・小野・加西）	企業名	人数
㈱アイ.エス.ティ.加美	1名	
ICOM技研㈱	1名	
アサヒ軽金属工業㈱	1名	
アスカカンパニー㈱	1名	
㈱アマダマシナリー	1名	
㈱アライドマテリアル 播磨製作所	1名	
㈱いけうち 西脇工場	1名	
伊東電機㈱	4名	
稲坂油圧機器㈱	1名	
エースコック㈱ 関西滝野工場	1名	
エスケー化研㈱ 兵庫工場	1名	
㈱小野ダスキ	1名	
㈱カネミツ	1名	
加美電機㈱	1名	
㈱岸田漁具製作所	1名	
㈱ゴーセン 天神工場	1名	
㈱コタニ	1名	
㈱コロバ	1名	
山陽ミナセル㈱	1名	
三和コンベア㈱	1名	
㈱シカタ	1名	
シミックファーマサイエンス㈱	2名	
社会福祉法人 みぎわ会 特別養護老人ホーム みぎわ園	1名	
社会福祉法人 桑久園会	1名	
神姫商工㈱	1名	
新明和工業㈱ 流体事業部	1名	
スリーポンドファインケミカル㈱	1名	
㈱千石	2名	
千住金属工業㈱ 関西事業所	1名	
大王加工紙工業㈱ 兵庫工場	1名	
㈱大真堂 西脇工場	1名	
トクセン工業㈱	1名	
ドコモショップ西脇 ㈱ozawa	2名	
㈱ニシステム	1名	

令和4年3月31日 現在

㈱ニスボ	1名
ニッパ㈱ 兵庫東条工場	1名
日本ハム食品㈱ 関西プラント	1名
日本楽器製菓㈱	1名
長谷川工業㈱ 西脇工場	1名
パンチ工業㈱ 兵庫工場	1名
兵庫県社会福祉事業団 小野福祉工場	1名
藤井電機㈱	5名
プライムプラネットエナジー&ソリューションズ㈱	1名
㈱ホクコンプロダクト 兵庫工場	1名
□のみ松屋	1名
丸中製菓㈱	1名
㈱マルヤナギ小倉屋	1名
㈱名刀針	1名
山惣工業㈱	1名
㈱LIXILサンウエーブ製作所	2名
リコー電子デバイス㈱	1名
YKK AP㈱ 四国製造所	2名
小 計	64名

★県内

企業名	人数
アイリスオーヤマ㈱	1名
オークラ輸送機㈱	1名
川崎重工業㈱ 明石工場	2名
川崎油工㈱	2名
一般財団法人 関西電気保安協会	2名
㈱カンセツ 神戸事業所	1名
関電プラント㈱	1名
キャタピラージャパン合同会社	1名
極東開発工業㈱ 三木工場	1名
近畿工業㈱	2名
㈱きんでん	1名
㈱神戸製鋼所 加古川製鉄所	1名
㈱コスモライフ	1名
沢井製菓㈱ 三田工場	3名

山南合成化学㈱	1名
山陽特殊製鋼㈱	1名
住友電気工業㈱ 伊丹製作所	2名
第一貨物㈱	1名
㈱太平洋ゴルフサービス	1名
多木化学㈱	1名
東芝三菱電機産業システム㈱	1名
㈱ナカチユー	1名
日本精化㈱	1名
日本ビロー工業㈱	1名
パナソニック㈱ アプライアンス社	1名
パナレーサー㈱	1名
日立Astemo阪神㈱	1名
福伸電機㈱	1名
富士電機㈱ 神戸工場	1名
フランスベッド㈱ 兵庫工場	1名
㈱ホンダ兵庫	1名
ミスノテクノス㈱ 氷上工場	1名
㈱Mizkan 三木工場	1名
三菱電機㈱ 伊丹製作所、系統変電システム製作所	1名
三菱電機㈱ 通信機製作所	1名
三菱電機㈱ 姫路製作所	2名
三菱電機社会インフラ機器㈱	2名
三菱マテリアル㈱ 三田工場	1名
柳瀬㈱	1名
㈱ラビレスト	1名
小 計	48名

★県外

企業名	人数
岩谷産業㈱	1名
㈱愛媛銀行	1名
㈱エレコム	1名
㈱フボタ	3名
栗野建設	1名
新明和工業㈱ パーキングシステム事業部	1名
ダイハツ工業㈱ 本社	1名
トヨタ自動車㈱	1名
㈱ミライト・テクノロジーズ	1名
隆盛運輸	1名
小 計	12名

公務員	人数
自衛隊	2名
兵庫県警察	3名
小 計	5名

合 計	129名
------------	-------------

令和3年度 緑窓会 会計報告書

収入の部 R3.4.1～R4.3.1

No	項 目	収入金額計	日付	入金内容	収入金額
1	前年度繰越金			三井住友銀行5,349,692円、中兵庫信用金庫5,040,634円	10,390,326
2	利 息		令和3年3月21日	中兵庫信用金庫 利息21円	21
3	入 会 金	13,010,292	4月6日 5月14日	令和3年度入学生 (入金金3,000円+4.5月分600円)×177名 三井住友銀行)	637,200
4	会 費		令和3年4月～ 令和4年3月	在校生(準会員)より三井住友銀行 在校生(準会員)より中兵庫信用金庫	1,554,000 428,700
5	利 息		9月19日	中兵庫信用金庫 利息22円	22
6	利 息		3月20日	中兵庫信用金庫 利息23円	23
7	利 息				23
収入合計					13,010,292

支出の部

項 目	支出金額合計	日付	出金内容	支出金額	
1	14,000	4月12日	転退職職員(本校同窓生)への饗別2名	14,000	
2		4月12日	緑窓会総会(4/10)「昼食代」	9,800	
3		4月12日	緑窓会館ホール珪藻土補修工事、振込手数料	165,220	
4		4月12日	緑窓会総会(4/10)「議事録郵送」	588	
5		5月17日	緑窓会館 商品整理費	1,870	
6		5月17日	第5回ゴルフコンパニ(国4.29)参加案内、参加者報告書、宛形メール、封入手数料、封筒、郵送料	5,829	
7		6月7日	緑窓会会報 「原稿依頼文書郵送切手代」	252	
8		6月24日	緑窓会本部役員会(7/14)「案内郵送」	756	
9		7月20日	緑窓会本部役員会(7/14)「お茶代金」	1,038	
10		7月26日	緑窓会本部役員会(7/14)「議事録郵送」	420	
11		7月26日	緑窓会会報 「原稿依頼お礼」	45,000	
12		7月26日	緑窓会会報 「原稿依頼お礼送付代」	1,470	
13		8月2日	田中 希実(第55回生)「東京オリンピック出場祝い金」	30,000	
14		8月18日	令和3年度緑窓会会報15号「代金、封筒、封入手数料、郵送料」	1,528,379	
15	2,478,905	9月8日	柳 昂志(第44回生)「東京オリンピック出場祝い金」	30,000	
16		10月11日	閉会式典補助金	300,000	
17		10月14日	柳 昂志(第44回生)「東京オリンピック出場祝い文書」郵送	140	
18		10月14日	柳 昂志(第44回生)「東京オリンピック出場祝い記念写真代」	660	
19		10月14日	柳 昂志(第44回生)「東京オリンピック出場祝い」郵送	559	
20		11月22日	男子陸上競技部 「第72回全国高等学校駅伝競走大会 出場祝い金」	100,000	
21		12月13日	箱田 大勢(第58回生)「流石ジャフツパ剛戦(2021年)野球ソフト大会(総優勝者)」	30,000	
22		12月16日	退学者(1年1名、2年1名)への返金(12月分)	600	
23		12月28日	第59回生への卒業記念品 印刷代金	180,400	
24		2月4日	緑窓会本部役員会(リモート実施分)「議事録郵送」	924	
25		2月25日	緑窓会館 剪定一式	20,000	
26		3月7日	第5回ゴルフコンパニ(国4.29)参加案内、参加者報告書、宛形メール、封入手数料、封筒、郵送料	24,076	
27		3月22日	令和3年度緑窓会総会(4/9)「案内郵送」	924	
支出合計					2,492,905

差し引き金額(収入金額) 13,009,092円 - (支出金額) 2,492,905円 = 10,517,387円
 以上の通り報告いたします
 令和4年4月9日 緑窓会会計 川崎 寿夫
 監査の結果、通帳及び領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます
 監査 足立 幸永
 監査 中右 巖

編集 後記

今年も、移動制限なしのお盆でありましたが、同窓生の皆様はいかがお過ごしだったのでしょうか?しかし、夏には第7波が押し寄せコロナ感染が急増していますので、どうかご自愛ください。
 同窓生では、昨年の東京オリンピック・パラリンピックに引き続き、ドラフト1位で入団した55回生の菊田大勢選手(表紙)がテレビの中で大活躍し、同窓生として嬉しく思います。
 在校生も運動部・文化部・それ以外にも資格取得で大活躍をしております。在校生の活躍は、私たち卒業生にとっても嬉しい知らせになっております。
 この会報を通して、卒業生の活躍や同窓会の様子などを伝えて行けたらと思っておりますので様々な情報がありましたら、学校の同窓会事務局にお寄せいただきたいと思います。何卒ご協力をよろしくお願い致します。